

## クールジャパン人材育成政府連絡会の開催について

〔平成 29 年 9 月 29 日  
内閣府特命担当大臣決裁〕

- 1 クールジャパン人材育成政府連絡会（以下「会議」という）は、クールジャパン戦略を担当する内閣府副大臣、内閣府大臣政務官を中心として、クールジャパン人材育成検討会におけるとりまとめに盛り込まれた施策等の実施状況・成果の検証と課題の抽出及びさらに必要となる取組の検討、情報共有等を目的として開催するものである。
- 2 会議の構成員は、次のとおりとする。ただし、議長は、必要があると認めるときは、その他の関係者の出席を求めることができる。

議長 内閣府副大臣（クールジャパン戦略担当）  
副議長 内閣府大臣政務官（クールジャパン戦略担当）  
構成員 内閣官房東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部事務局企画・推進統括官  
内閣府地方創生推進事務局審議官  
内閣府知的財産戦略推進事務局長  
総務省大臣官房審議官（情報流通行政局担当）  
法務省大臣官房審議官（入国管理局担当）  
外務省大臣官房国際文化交流審議官  
国税庁長官官房審議官  
文部科学省大臣官房審議官（高等教育局担当）  
文化庁長官官房審議官  
厚生労働省大臣官房審議官（職業安定担当）  
農林水産省大臣官房審議官  
経済産業省商務・サービス政策統括調整官  
観光庁審議官

- 3 会議の庶務は、内閣府知的財産戦略推進事務局において処理する。
- 4 前各号に定めるもののほか、会議の運営に関する事項その他必要な事項は、議長が定める。

経済社会の変化の中で、我が国の経済成長基盤として重要なクールジャパン人材を強化するため、クールジャパン産業（アニメ、マンガ、ゲーム等のコンテンツ、食、伝統文化等）について必要な人材の育成・獲得方策を整理し、政府が一体で推進。

## 「検討会の設置」（2月24日）

【座長】クールジャパン戦略担当大臣

第1回 (3/21) パブリックコメント・事務局ヒアリング  
(2月24日～5月上旬)

第2回 (4/25) 検討会における議論

第3回 (5/15)

## 「第1次とりまとめ」(第4回検討会 5月23日)

政府連絡会  
開催

### 政府連絡会 (10月3日)

第1次とりまとめに係る取組状況や効果に関連する制度改正の動向等を含めてフォローアップ

検討会  
開催

### 検討会 (12月頃～)

## 「第2次とりまとめ」(年度末を目途)

## 第一次とりまとめの概要

クールジャパン産業の発展に必要な人材を以下の6つに区分し、それぞれの育成や確保、集積に向けて必要な方策（各省庁の取組を含む）を整理。

- ① **プロデュース人材** : 専門スキルとビジネススキルの両方を有する人材
- ② **高度経営人材** : 産業の新たな価値の創出や生産性向上を実現するトップ人材
- ③ **高度デザイン人材** : 製品・サービス開発の全体をデザインできる人材
- ④ **専門人材** : クリエーター、料理人、デザイナー等専門スキルを有する人材
- ⑤ **外国人材** : 外国人視点も踏まえ日本と海外でクールジャパンの提供基盤や市場拡大を支える人材
- ⑥ **地域プロデュース人材** : 地域のクールジャパン資源の発掘・磨き上げを担う人材

# 「クールジャパン人材育成検討会」構成員

---

## ■ 【座長】 クールジャパン戦略担当大臣

## ■ 【副座長】 内閣府知的財産戦略推進事務局長

## ■ 有識者

- 池尾 恭一 明治学院大学経済学部教授 / 慶應義塾大学名誉教授
- 梅澤 高明 A.T. カーニー 日本法人会長
- 太田 伸之 クールジャパン機構 代表取締役社長
- 杉山 知之 デジタルハリウッド大学 学長
- 辻 芳樹 学校法人 辻調理学館 理事長
- 中村 伊知哉 慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科 教授
- 長谷川 祐子 東京藝術大学大学院 国際芸術創造研究科 教授
- 早川 公一郎 日本商工会議所 地域インバウンド推進ワーキンググループ委員
- 松原 健二 セガゲームス代表取締役社長COO/慶應義塾大学大学院特任教授
- 渡邊 賢一 (一社) 元気ジャパン 代表理事

## ■ 関係省庁等 ※審議官級

内閣府（知財事務局） [事務局]

内閣官房（オリパラ）、内閣府（地方創生）、総務省、外務省、国税庁、  
文部科学省、文化庁、農林水産省、経済産業省、観光庁、クールジャパン機構